

2019年6月吉日

茨城県笠間市笠間 978-4
公益財団法人 日動美術財団
笠間日動美術館

動物がいっぱい！アニマルアート展

2019年8月3日(土)～10月14日(月祝)



齋藤 将 《こくごのじかん》 2017年(作家蔵)

拝啓

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。つきましては、以下に展覧会の詳細をご案内いたしますので、ご取材・ご紹介などのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

■開催趣旨

動物をモチーフにした絵画や彫刻は、さまざまな国々で生み出されてきました。古くは、紀元前15,000年に描かれたフランス、ラスコーの洞窟壁画や大英博物館が所蔵する古代エジプトの猫の像、約800年前に描かれたという日本の「鳥獣人物戯画」などが広く知られています。この展覧会では、日本の作家たちによる動物をモチーフにした絵画を中心に、彫刻やガラスアートを紹介します。リアルなものからデフォルメされたものまで、個性豊かな動物たちが、皆様をお待ちしています。作品からは作家たちが動物に寄せる思いまでが伝わってくることでしょう。

また、同時開催の「第3回全国こども絵画ビエンナーレ」では、全国から公募した小中学生の入選作品を展示します。アニマルアート展とあわせてお楽しみください。

■ 出品予定作家及び広報画像(50音順)

朝倉文夫、石垣定哉、石塚隆則、伊東 傀、植田 努、鵜飼義丈、遠藤彰子、奥谷博、鴨居羊子、齋藤 将、立石真希子、野間仁根、原太一、松井ヨシアキ、松本亮平、山口 高、脇田 和、渡邊榮一ほか



①野間仁根《森の猿》 1976年



②朝倉文夫《産後の猫》 1911年



③脇田 和《葉叢の鳥》



④遠藤彰子《遠い日》 2006年



⑤奥谷博 《白虎》 2015年



⑥植田 努《Penguin》 2007年



⑦原 太一《今夜はお祭り!》2018年



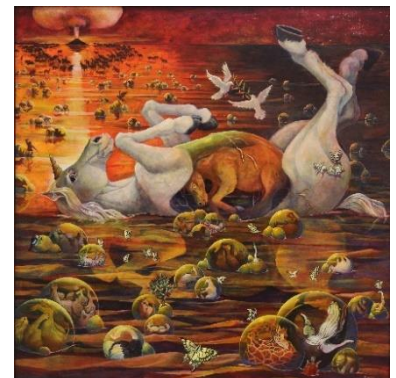
⑧鵜飼義丈《仔猫夢想図屏風》2016年



⑨樋口健介《ストレンジャー》2017年



⑩立石真希子《Still life》2017年



⑪松本亮平《流寓》2018年

■ 展覧会概要

- ・展覧会名 動物がいっぱい！アニマルアート展／第3回こども絵画ビエンナーレ
- ・会 期 2019年8月3日(土)～10月14日(月)
- ・会 場 笠間日動美術館 企画展示館(茨城県笠間市笠間978-4)
- ・開館時間 午前9時30分より午後5時(入館受付は午後4時30分まで)
- ・休 館 日 毎週月曜日
(但し8月12日、9月16日、9月23日、10月14日は開館、翌日は休館。)
- ・入 館 料 大人1000円、65歳以上800円、大学・高校生700円、中学以下無料
春風萬里荘(北大路魯山人旧居)との共通券：
大人1,400円、65歳以上1,100円、大学・高校生900円、中学以下無料
割引：20名以上の団体は各200円割引、障害者手帳をお持ちの方、
その同伴者1名は各半額割引
- ・主 催 公益財団法人日動美術財団 笠間日動美術館
- ・後援予定 茨城県/茨城県教育委員会/笠間市/笠間市教育委員会
茨城放送/朝日新聞水戸総局/茨城新聞社/産経新聞水戸支局
東京新聞水戸支局/毎日新聞水戸支局/読売新聞水戸支局
東日本旅客鉄道株式会社水戸支局

■ 第3回こども絵画ビエンナーレ

- ・開催趣旨 笠間日動美術館は昭和47年の開館以来、地域はもとより、全国の皆様方に親しまれて参りました。美術館には美術作家や美術愛好家を育て、作品を通して美術の素晴らしさを後世に伝えて行くという使命があります。そして未来の美術館は、今日の子ども達に支えられていくことは、申すまでもありません。その種子を育てようと、実行委員会を組織し、「こども絵画ビエンナーレ」を開催いたします。

お陰様で、こども絵画ビエンナーレは今年で第3回を迎え、今回より、全国から作品を募集することになりました。「動物がいっぱい！アニマルアート展」とあわせてお楽しみいただければ幸いです。

- ・主 催 第3回全国こども絵画ビエンナーレ in かさま実行委員会
- ・後 援 茨城県、笠間市、茨城新聞社
- ・協 賛 茨城グローシップ株式会社/一般社団法人笠間観光協会
オエノングループ牛久シャトー/笠間工芸の丘株式会社
学校法人茨城キリスト教学園/株式会社アートボックス株式会社
筑波学園ホテル/株式会社ここに建設
株式会社三井住友銀行/社会福祉法人尚生会
昭和造園土木株式会社/スターツファシリティサービス株式会社
関彰商事株式会社/文星芸術大学/有限会社双葉広告/笠間日動美術館
- ・会 場 笠間日動美術館 企画展示館2階
- ・展 示 入選・入賞作品を展示公開する。

■ 会期中のイベント

・ギャラリートーク：8月25日(日)/9月28日(土)/10月12日(土)各日14:00～(約30分)

■ 交通案内

[JR利用]

- ・常磐線友部駅北口(9:55/10:50/11:50発)より『かさま観光周遊バス』(100円)
または市内循環バスで約15分。「日動美術館入口」下車徒歩1分
- ・水戸線笠間駅より徒歩約25分(日動美術館・春風萬里荘共、但し方向は逆)
『かさま観光周遊バス』またはレンタサイクルの利用が便利です。

[自動車利用]

- ・常磐道友部JCT経由、北関東道友部ICより国道355号線経由約6km
- ・東北道栃木都賀JCT経由、北関東道笠間西ICより国道50号線経由約8km

[高速バス利用]

- ・『関東やきものライナー』秋葉原駅中央改札口前、東口交通広場(8:20発)で約2時間
「笠間稻荷神社入口」下車徒歩5分片道1600円、往復2800円

■ 問い合わせ先

動物がいっぱい！アニマルアート展 担当：高橋 m-takahashi@nichido-museum.or.jp
塚野 t-tsukano@nichido-museum.or.jp

第3回こども絵画ビエンナーレ 担当：西尾 m-nishio@nichido-museum.or.jp

〒309-1611 茨城県笠間市笠間978-4 笠間日動美術館

Tel 0296-72-2160 Fax 0296-72-5655

HP <http://www.nichido-museum.or.jp/>

以上